

## 2018 年度 入学 試験 問題

# 世界史 B

(試験時間 16:25~17:25 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙には、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類がありますので注意してください。
3. 解答は、必ず解答欄に記入およびマークしてください。解答欄以外への記入およびマークは無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。また、マーク解答用紙を記述解答用紙の下敷きを使用しないでください。
6. 解答用紙には、必ず受験番号と氏名を記入およびマークしてください。
7. マーク解答用紙への受験番号の記入およびマークは、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないよう特に注意してください。

I 次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(34点)

世界の5大宗教として、キリスト教、イスラーム教、仏教、ヒンドゥー教、ユダヤ教がとりあげられることが多いが、これらの宗教間には深いつながりがある。

① バビロン捕囚からの解放後に成立したユダヤ人の民族宗教であるユダヤ教は、紀元前10～1世紀の間にまとめられた旧約聖書を教典とする。ユダヤ教の選民思想を克服し1世紀にイエスによって創始されたキリスト教では、旧約聖書に加え、新約聖書も教典とした。7世紀にムハンマドが創始したイスラーム教はコーランを根本聖典としたが、旧約聖書や新約聖書も尊重し、ユダヤ教徒やキリスト教徒を  の民と呼び、保護すべき対象とした。エルサレムは、ユダヤ教、キリスト教、イスラーム教の聖地でもある。

キリスト教は、当初ローマ帝国において幾多の迫害を受けた後、313年の  勅令で信仰の自由が認められ、392年、テオドシウス帝はキリスト教を国教化した。西ローマ帝国は476年、ゲルマン人傭兵隊長オドアケルに滅ぼされたが、481年、フランク王国を打ち立てたメロヴィング朝のクローヴィスは、正統派キリスト教の  派に改宗し、支持を広げた。751年にカロリング朝を建てたピピンは、ローマ教皇による新王権の承認の返礼にラヴェンナなどを献上し、ローマ教会の領土的基礎となった。その後もローマ教皇の力は拡大し、11世紀には、カノッサの屈辱が起きた。④

イスラーム教を創始したムハンマドの死後、正統カリフ時代を経て、661年、ダマスカスを首都に、史上初のムスリム世襲王朝の  朝がムアウイヤによって開かれた。その後、750年にはアッバース朝が建国された。1038年にはトゥグルルベクがセルジューク朝を開き、1055年にはアッバース朝カリフからスルタンの称号を授かった。⑤

西欧キリスト教勢力が、セルジューク朝の支配下に入ったエルサレムを奪回するために起こした十字軍は、1096年に始まり、1270年には第7回が行われた。⑥

紀元前1500年頃、インド西北部のパンジャーブ地方に侵入したアーリヤ人は、先住民と交わって社会を成立させる過程で、  という4つの身分階層を作った。

バラモンを初めとするこの身分階層を基礎にジャーティを結び付けて成立したのが、インド独特の身分制度のカースト制度であり、バラモンが司る宗教がバラモン教である。その聖典は、ヴェーダと呼ばれる。

前6世紀にインド初の統一王朝マガダ国が建国され、この地で、前5世紀、ガウタマ=シッダールタによって仏教が生まれた。旧来の身分階層を否定し、都市部で力をつけてきたクシャトリアやヴァイシヤに支持された。マウリヤ朝<sup>⑦</sup>（前4～2世紀）第3代のアショーカ王は仏教に帰依し、第3回仏典結集やスリランカ布教を行った。その後、朝（1～3世紀）のカニシカ王も仏教を保護し、第4回仏典結集を行った。またこの王の時代にガンダーラ美術が発達した。

バラモン教に先住民の土着信仰が吸収・融合されて成立したのがヒンドゥー教である。4世紀前半に建国されたグプタ朝<sup>⑧</sup>はバラモンを重用し、ヒンドゥー教が社会に定着した。その後、7世紀前半にヴァルダナ朝を興したハルシャ王もヒンドゥー教の熱心な信者であったが、信仰に関して排他的でなく、仏教などにも保護を与えた。例えば、唐からインドに旅した玄奘は、ハルシャ王の厚い保護を受け、僧院で学んだ。ただ、その後10世紀末から、中央アジアのイスラーム勢力がインドに進出し、1206年にインド最初のイスラーム王朝である奴隸王朝<sup>⑨</sup>が建国された。

仏教は中国に紀元前後にもたらされ、魏晉南北朝時代<sup>⑩</sup>に一般民衆に広まった。その後、唐代には、帝室・貴族の保護を受けて仏教は栄え、浄土宗や禪宗など中国独特の宗派も形成された。

【設問Ⅰ】 上記の文章の  ～  に入るもっとも適当な語句を、記述解答用紙に記入しなさい。

【設問Ⅱ】 下線部①～⑩に関する以下の問の答えを、マーク解答用紙にマークしなさい。

問1 下線部①に関し、バビロン捕囚で新バビロニアに連行されたのは、次の内のどの国の住民か。

- (a) イスラエル王国      (b) パルティア      (c) メディア  
(d) リディア              (e) ユダ王国

問2 下線部②に関し、ムハンマドに関する次の記述の内、誤っているものを1つ選びなさい。

- (a) アラビア半島のメディナに生まれた。
- (b) アッラーのことばを授けられた預言者と称した。
- (c) 信仰共同体ウンマを設立した。
- (d) 630年、メッカを征服した。
- (e) 多神教の神殿であったカーバを、イスラーム教の聖殿にした。

問3 下線部③に関し、当時のローマ帝国の状況に関する次の記述の内、誤っているものを1つ選びなさい。

- (a) 当時のローマの宗教は多神教であった。
- (b) 皇帝を神として崇拝する皇帝崇拜儀礼が強化されていった。
- (c) 64年、皇帝ネロは、ローマ市大火の犯人としてキリスト教徒を迫害した。
- (d) ユリアヌス帝は、303～313年、キリスト教徒への大迫害を行った。
- (e) この時代、キリスト教徒の礼拝所とされた地下墓所はカタコンベと呼ばれた。

問4 下線部④に関し、カノッサの屈辱に関する次の記述の内、誤っているものを1つ選びなさい。

- (a) 聖職叙任権をめぐる、ローマ教皇と神聖ローマ皇帝の争いが発端であった。
- (b) 神聖ローマ皇帝ハインリヒ4世が、許しを請うた。
- (c) ローマ教皇インノケンティウス3世が、皇帝の破門を解いた。
- (d) 北イタリアのカノッサ城で起こった。
- (e) 叙任権闘争を取東させた宗教協約は、ヴォルムス協約と呼ばれる。

問5 下線部⑤に関し、アッバース朝に関する次の記述の内、誤っているものを1つ選びなさい。

- (a) ムハンマドの叔父アル=アッバースの子孫をカリフとして戴いた。
- (b) 第2代カリフのハールーン=アッラシードは、首都バグダードを造営した。
- (c) アッバース朝は、「イスラーム帝国」と呼ばれることがある。
- (d) 9世紀初め頃からマムルークと呼ばれるトルコ人奴隸を親衛隊として用いた。
- (e) 1258年、イル=ハン国のフラグに滅ぼされた。

問6 下線部⑥に関し、十字軍に関する次の記述の内、誤っているものを1つ選びなさい。

- (a) 教皇ウルバヌス2世は、ニケーア公会議を招集して、聖地奪回を提唱した。
- (b) 第1回十字軍では、イエルサレムを占領して、イエルサレム王国を建てた。
- (c) しばしば十字軍と戦ったアイユーブ朝は、サラディンが建国した。
- (d) 第3回十字軍の際に組織された宗教騎士団は、ドイツ騎士団である。
- (e) 第4回十字軍は、コンスタンティノーブルを占領し、ラテン帝国を建てた。

問7 下線部⑦に関し、マウリヤ朝の都は、次の内のどれか。

- (a) アグラ                      (b) サマルカンド      (c) パータリプトラ
- (d) プルシャプラ              (e) マトゥラー

問8 下線部⑧に関し、グプタ朝に関する次の記述の内、誤っているものを1つ選びなさい。

- (a) チャンドラグプタ1世が建国した。
- (b) 第3代のチャンドラグプタ3世の時代に、最大領土を現出した。
- (c) グプタ朝衰退の一因を作った騎馬遊牧民は、エフタルと呼ばれる。
- (d) 二大叙事詩の『マハーバーラタ』と『ラーマーヤナ』が完成した。
- (e) 美術では、ガンダーラ様式から抜け出て、純インド的なグプタ様式が成立した。

問9 下線部⑨に関し、奴隸王朝とそれに続く4つのイスラーム王朝に関する次の記述の内、誤っているものを1つ選びなさい。

- (a) これら5つの王朝はデリーを首都とし、デリー=スルタン朝と総称される。
- (b) 奴隸王朝は、ガズナ朝のアイバクによって建国された。
- (c) この時代に建設されたインド最古のモスクにある塔は、クトゥブ=ミナールと呼ばれる。
- (d) 奴隸王朝を倒したのは、ハルジー朝である。
- (e) ロディー朝を破ったバーブルは、ムガル帝国を建国した。

問10 下線部⑩に関し、この時代、インドのグプタ朝に経典を求めて訪れた東晋の僧は、次の内の誰か。

- (a) 韓愈      (b) 義浄      (c) 鳩摩羅什
- (d) 法顕      (e) 仏図澄

II 次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(34点)

19世紀末から20世紀初頭、ヨーロッパの帝国主義列強は、 帝国の解体を視野に入れながら、バルカン半島と中東への進出を巡って、ドイツ・オーストリア陣営とイギリス・フランス・ロシア陣営の二つに分かれて対立した。オーストリアは、国内のスラヴ系諸民族にパン=スラヴ主義の影響がおよんで分離・自治運動が激化する<sup>①</sup>ことをおそれ、バルカン地域でスラヴ系諸国の台頭を抑え込もうとした。

そのようななかで、1914年6月、オーストリアの帝位継承者夫妻がサライエヴォで、セルビア人の青年に暗殺されたことを契機として、第一次世界大戦が勃発した。列強各国も参戦し、ドイツ・オーストリアなどの同盟国側と、イギリス・フランス・ロシアなどの連合国(協商国)側にわかれて争われた。

第一次世界大戦中、ロシア軍は同盟国側との戦いで敗北を重ね、国民のあいだでは戦争継続に反対する声広がっていた。1917年3月、首都ペトログラードで大規模なデモやストライキが起こると、軍隊も加わってたちまち各地に広がり、労働者・兵士はソヴィエト(評議会)を組織して、革命を推進した。皇帝は退位し、帝政は崩壊した。これらは三月革命(ロシア暦二月革命)と呼ばれる。<sup>②</sup>

その後、ブルジョワを主体とする臨時政府がつくられ、ソヴィエトからも閣僚を迎えたが、イギリス・フランスとの関係を重視し、戦争は継続された。そこでさらに同年11月、レーニンらを指導者とする (ロシア社会民主労働党左派)は武装蜂起して臨時政府を倒し、社会革命党左派とともに新政権(ソヴィエト政権)を樹立した。これらは十一月革命(ロシア暦十月革命)と呼ばれる。

この新政権(ソヴィエト政権)は、「」を発して無償金・無併合・民族自決を原則とする講和を全交戦国に呼びかけるとともに、さまざまな社会主義政策を展開した。<sup>③</sup>さらにレーニンは、1919年3月にモスクワで (共産主義インターナショナル、第3インターナショナル)を創設して、先進資本主義国での革命(世界革命)の推進を目指した。

1919年1月、 講和会議が開かれたが、敗戦国は出席できず、戦勝国中心の戦後処理が行われた。イギリスやフランスはドイツを弱体化させることを目的とし、同年6月に調印された 条約では、植民地の放棄、軍備制限、多額の賠

償金支払いなど過酷な条件をドイツに課した。また、集団安全保障という新理念にもとづく国際的平和維持機構としての、国際連盟の設立も合意された。

このような第一次世界大戦は、世界経済にも大きな変動をもたらした。イギリスとフランスは海外領土を増やしたが、大戦で受けた経済的打撃から回復できず、不況に苦しんだ。一方、アメリカ合衆国は債務国から債権国となり、工業や金融の分野においても、世界経済をリードするようになった。また、ニューヨークの摩天楼は、世界中の人々の憧れとなり、黒人居住区のハーレムには独自の文化が花ひらいた。

しかしながら同時に、保守的な傾向もあらわれた。大戦中の労働力不足と北部の工業化から、仕事を求めて南部から北部へと黒人の大移動が始まり、北部都市では人種暴動が起こった。大戦前の「古き良き時代」への回帰を求める動きも強く、禁酒法が成立・施行された。また1924年には移民法が成立し、東欧や南米系の移民流入が制限されるなど、当時のアメリカ社会の中心は、 と呼ばれるプロテスタントのイギリス系白人であった。同じ白人でもカトリックのアイランド系やイタリア系は差別され、黒人やアジア系移民が人種偏見の対象とされた。

【設問Ⅰ】  ～  に入るもっとも適当な語句を記述解答用紙に記入しなさい。

【設問Ⅱ】 下線部①～⑥について、以下の問の答えをマーク解答用紙にマークしなさい。

問1 下線部①のパン=スラヴ主義について、以下の文で誤っているものを1つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

- (a) スラヴ系諸民族の統一と連帯を目指す思想である。
- (b) ドイツ・オーストリア陣営の掲げるパン=ゲルマン主義と激しく対立した。
- (c) ロシアは南下政策に利用するためにこれを支援した。
- (d) 19世紀初めに文化的一体性を求める思想として提唱されたが、のちに政治的色彩を帯びるようになり、3B政策が掲げられた。



問2 下線部②の三月革命（ロシア暦二月革命）について、以下の文で誤っているものを1つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

- (a) この革命は、社会主義政権の樹立をもたらした史上初の社会主義革命であった。
- (b) 当時のロシアの首都であったペトログラードは、第一次世界大戦でドイツと交戦状態になるまでは、ドイツ語由来のサンクト=ペテルブルクと呼ばれていた。
- (c) この革命により、300年以上続いたロマノフ朝が崩壊した。
- (d) 食糧や平和を求める民衆によるデモやストライキから始まった。

問3 下線部③に関連して、当時のソヴィエト政権下で展開された社会主義政策について、以下の文で誤っているものを1つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

- (a) 地主の所有地を無償で没収した。
- (b) 「大躍進」をスローガンとして、農村での集団生産活動が進められた。
- (c) 土地の私的所有廃止を宣言した。
- (d) 基幹産業・銀行・貿易の国有化が実施された。

問4 下線部④の国際連盟について、以下の文で誤っているものを1つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

- (a) アメリカは、孤立主義をとる議会の反対により参加しなかった。
- (b) ドイツなど敗戦国とソヴィエト=ロシアは排除され、加盟が認められなかった。
- (c) アメリカ合衆国大統領ウィルソンの提案にもとづき設立された国際平和機関で、戦勝国であるイギリスのロンドンに本部が置かれた。
- (d) 経済制裁以外の強制手段を持たず、また最高議決機関の総会では全会一致が原則だったため、軍事紛争に有効に対処する力を欠いていた。

問5 下線部⑤に関連して、第一次世界大戦後のアメリカ合衆国について、以下の文で誤っているものを1つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

- (a) 大量生産により生産コストがさがり、消費者が大量に消費し、経済が成長するという循環が生まれた。
- (b) 1920年代には、ボクシングや野球などのプロスポーツやジャズが盛んになった。
- (c) ベルトコンベアを用いて組み立てラインを合理化したフォード生産方式により、当初、上流階級のステータスシンボルであった自動車が、大衆にも手の届くものとなった。
- (d) 第一次世界大戦以前から女性参政権運動が行われていたが、大戦中の戦時協力などを通じて、1920年に女性参政権が認められ、民主主義の基礎が拡大された。

問6 下線部⑥の禁酒法について、以下の文で誤っているものを1つ選びなさい。なお該当するものがない場合は(e)を選びなさい。

- (a) アメリカ合衆国における酒類の製造・販売・運送を禁じた法律である。
- (b) 治安改善に役立ち、ギャングの衰退につながった。
- (c) 労働者の規律や生産効率向上を狙う経済的意味があった。
- (d) 禁酒法の成立は、保守的で宗教色の強いアメリカの一面を物語るものであった。

Ⅲ 次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(32点)

1941年にホーチミンがベトナム独立同盟会を組織し、1945年にベトナム民主共和国の独立宣言が行われたが、それを認めようとしないうフランスとの間で  戦争が始まった。1954年5月にディエンビエンフーでフランスは大敗し、ベトナム民主共和国と  休戦協定を7月に結んだ。 線が南北を分けるための暫定的軍事境界線として設けられた。しかし、その休戦協定の会談に参加していたアメリカは、休戦協定の調印を拒否し、同年9月に東南アジア条約機構 (SEATO) を結成した。<sup>①</sup>同機構が結成された翌年の1955年に、アメリカの支援でベトナム共和国が樹立されたため、ベトナムは南北に分断された。<sup>③</sup>

ベトナム共和国がアメリカの支援のもとにすすめていた政策に対して、反米・反政府運動が高まり、1960年に結成された  民族戦線は、ベトナム民主共和国から支援を受け、ゲリラ戦を展開した。アメリカはケネディの後任の  大統領在任中に北爆を開始し、大軍を投入した。このベトナム戦争と呼ばれるアメリカの軍事介入はアメリカ国内の世論を二分し、国際的な批判もあびた。アメリカでは若者を中心に反戦運動が広がり、公民権運動も盛んになった。<sup>⑤</sup>1968年にアメリカは北爆を停止し、北ベトナム側と和平交渉を開始した。同年アメリカ大統領選挙に当選し、翌年から大統領に就任したニクソンは、アジアにおけるアメリカの軍事介入を縮小することを提唱したニクソン=ドクトリンを表明した。アメリカは1971年に  大統領補佐官を中国に派遣し、その翌年の1972年にはニクソンが訪中し、当時の中国国家主席との間で関係正常化に合意した。<sup>⑥</sup>ベトナム戦争は、その後1973年に  協定が成立し、ニクソンはアメリカ軍を南ベトナムから撤退させた。<sup>⑦</sup>1975年には、北ベトナム軍と解放戦線が南ベトナムの  (現ホーチミン) を占領し、1976年には南北が統一されてベトナム社会主義共和国が成立した。

【設問Ⅰ】 上記の文章の  ～  に入るもっとも適切な語句を記述解答用紙に記入しなさい。

【設問Ⅱ】 上記の文章の下線部①～⑦に関する以下の問の答えを、マーク解答用紙にマークしなさい。

問1 下線部①に関する記述として、正しいものを1つ選びなさい。なお、該当するものがない場合には(e)を選びなさい。

- (a) フランスの植民地支配の回復をねらったために、アメリカは休戦協定の調印を拒否した。
- (b) 共産主義勢力の拡大を阻止するために、アメリカは休戦協定の調印を拒否した。
- (c) タキン党と呼ばれる急進的な民族主義の台頭を阻止するために、アメリカは休戦協定の調印を拒否した。
- (d) ホー=チ=ミンがタイソンの反乱を起こしたので、アメリカは休戦協定の調印を拒否した。

問2 下線部②に関する記述として、東南アジア条約機構の結成に関わらなかった国を1つ選びなさい。なお、該当するものがない場合には(e)を選びなさい。

- (a) ニューゼーランド
- (b) フィリピン
- (c) タイ
- (d) パキスタン

問3 下線部③に関する記述として、正しいものを1つ選びなさい。なお、該当するものがない場合には(e)を選びなさい。

- (a) 阮朝最後の王バオダイによる政権が誕生した。
- (b) ゴ=ディン=ジエム政権が誕生した。
- (c) ネ=ウインが政権を掌握し、軍人中心による政治が行われることになった。
- (d) ルアンパバーンが国家の代表とされたが、主権は制限された。

問4 下線部④に関する記述として、誤っているものを1つ選びなさい。なお、該当するものがない場合には(e)を選びなさい。

- (a) これにより、中国は北ベトナムに大規模な軍事援助を行った。
- (b) これにより、ソ連は北ベトナムに大規模な経済援助を行った。
- (c) アメリカ軍が最新兵器を駆使し、物量戦を行って、圧勝するという予想が当時あった。
- (d) ベトナム戦争は長期化し、アメリカではケネディとその後任の大統領が約束した貧困対策が十分に実行されなかった。

問5 下線部⑤に関する記述として、正しいものを1つ選びなさい。なお、該当するものがない場合には(e)を選びなさい。

- (a) 公民権運動は黒人差別に反対し、黒人をはじめすべての移民の市民権を要求したものであった。
- (b) 公民権運動の指導者であったキング牧師は、公民権法が成立した時に暗殺された。
- (c) ケネディは、公民権運動に理解を示し、公民権法を大統領の任期中に成立させた。
- (d) 公民権法がアメリカで成立したのは、ベトナム戦争後であった。

問6 下線部⑥に関する記述として、正しいものを1つ選びなさい。なお、該当するものがない場合には(e)を選びなさい。

- (a) アメリカの大統領補佐官が中国に派遣されたとき、ソ連と中国は友好的であった。
- (b) ニクソン訪中の翌年、国際連合では台湾にかわって北京政府の代表権が承認された。
- (c) 日中平和友好条約は、米中の接近による影響を受けたものとはいえない。
- (d) 文化大革命で行き詰っていた中国は、アメリカと同様に米中の関係改善を望んでいた。

問7 下線部⑦の人物に関する記述として、正しいものを1つ選びなさい。なお、該当するものがない場合には(e)を選びなさい。

- (a) 沖縄返還が実現された時の大統領である。
- (b) 下院と上院での弾劾決議により、大統領を辞任した。
- (c) ニューフロンティア政策をかかげて、アメリカ社会の改革に取り組もうとした。
- (d) 米中国交正常化を華国鋒政権との間で実現した。